

奈良県の経済動向の概要(令和元年7月)

別紙

統計分析課

奈良県の主要経済指標の動き(対前年同月比)

指標名	消費		生産	投資
	百貨店・スーパー販売額【全店】	新車販売台数	鉱工業生産指数	新設住宅着工戸数
3月	↓	↓	↓	↓
4月	↓	↑	↑	↓
5月	↓	↑		↓
6月		↑		
最新月 の動き	▲1.1% 16ヶ月連続の減少	+1.0% 3ヶ月連続の増加	+5.3%【前月比】 6ヶ月ぶりの上昇	▲2.8% 3ヶ月連続の減少

指標名	投資	金融	雇用	
	建築着工床面積	国内銀行貸出残高	有効求人倍率【就業地別】	新規求人倍率【就業地別】
3月	↓	↑	↑	↑
4月	↑	↑	➡	↓
5月	↑	↑	↓	↓
最新月 の動き	3ヶ月後方移動平均 2ヶ月連続の増加	+ 0.2% 6ヶ月連続の増加	▲0.03ポイント【前月比】 4ヶ月ぶりの減少	▲0.1ポイント【前月比】 2ヶ月連続の減少



(参考)各機関の景気基調判断(総括)

	前回公表分	最新公表分
奈良財務事務所 「奈良県内経済情勢報告」	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【1月公表分】	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【4月公表分】
内閣府 「地域経済動向」【近畿】	緩やかな回復基調が続いている。 【2月公表分】	弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が続いている。【5月公表分】
近畿経済産業局 「管内経済動向」	一部に弱い動きが見られるものの、緩やかに改善している。【5月公表分】	一部に弱い動きが見られるものの、緩やかに改善している。【6月公表分】
日本銀行大阪支店 「関西金融経済動向」	関西の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな拡大を続けていく。【5月公表分】	関西の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな拡大を続けていく。【6月公表分】
内閣府 「月例経済報告」【全国】	景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している。 【5月公表分】	景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している。 【6月公表分】